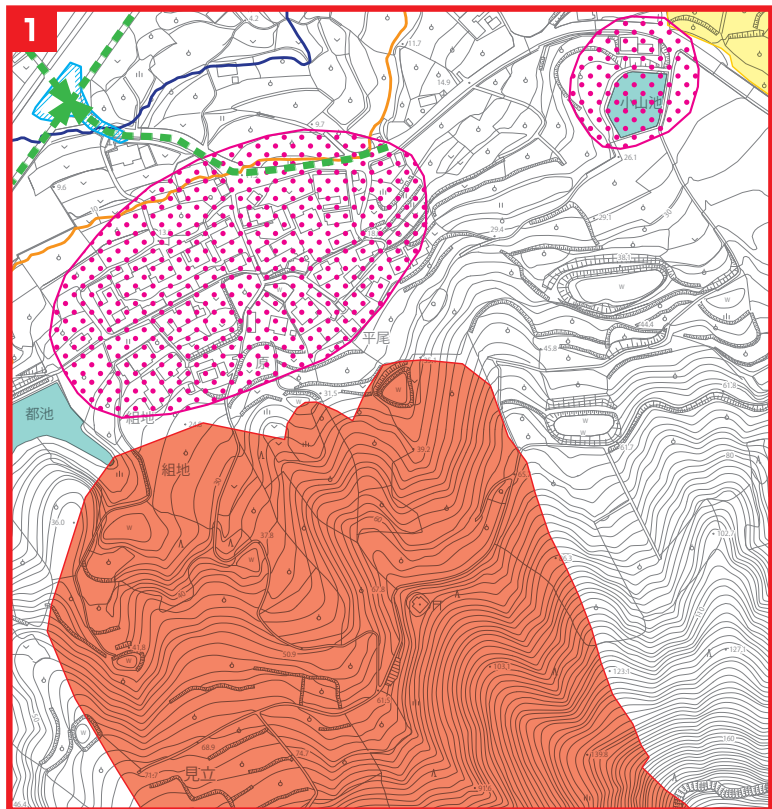
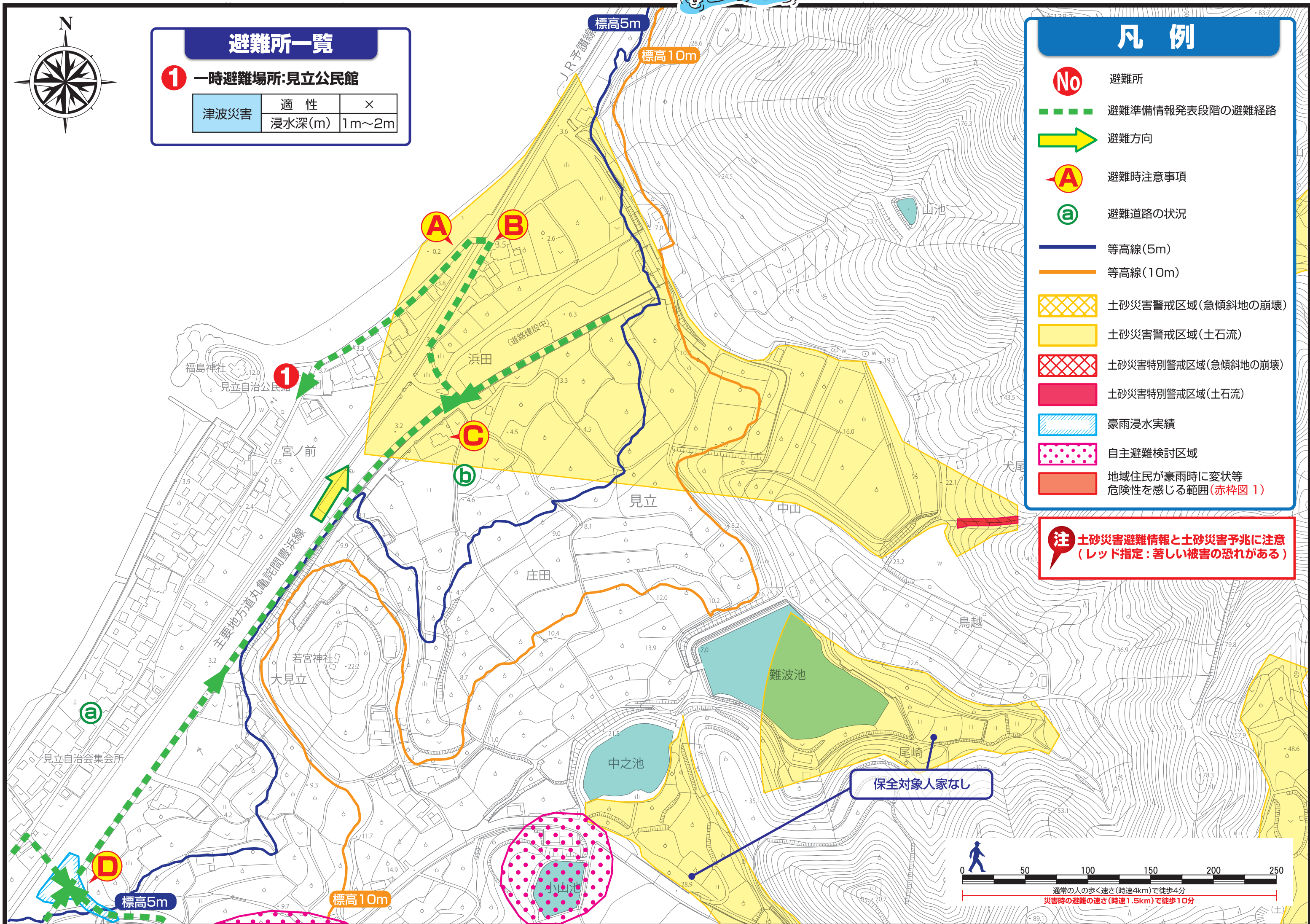




●黄色(網線)で塗りつぶされた範囲
(土砂災害警戒区域)は、「土砂災害が発生した場合、住民の生命又は身体に危害が生じる恐れのある区域」です。
●赤色(網線)で囲まれた範囲
(土砂災害特別警戒区域)は、「土砂災害が発生した場合、建物に損害が生じ、住民の生命又は身体に著しい危害が生じる恐れのある区域」です。



土砂災害警戒区域ではありませんが、**地域住民が豪雨時に変状等の危険性を感じる範囲**があります。その下流側の住民の皆さんは、豪雨時には、**早めに地域の避難場所に自主避難**しましょう。

豪雨時、土砂災害時には、見立公民館へ避難してください。

A 幅5m程度の道路。高潮浸水注意



B 避難経路



C 保全対象



D 増水注意



a 見立自治会集会場は、木造1階建。集水地形に立地していない。



b 避難経路の上流状況



注意して
避難して
ください



土砂災害の種類



がけ崩れ・山崩れ

地面にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、弱くなった斜面が突然崩れ落ちる。日本で最も多い土砂災害で、人家の近くでも発生するため、逃げ遅れて犠牲になる人も多い。



土石流

谷や斜面にたまった土や石、砂などが、大雨による水と一緒に一気に流れ出す。強大な威力と圧倒的なスピードで、進行方向にあるものを次々とのみ込み、壊滅させていく。



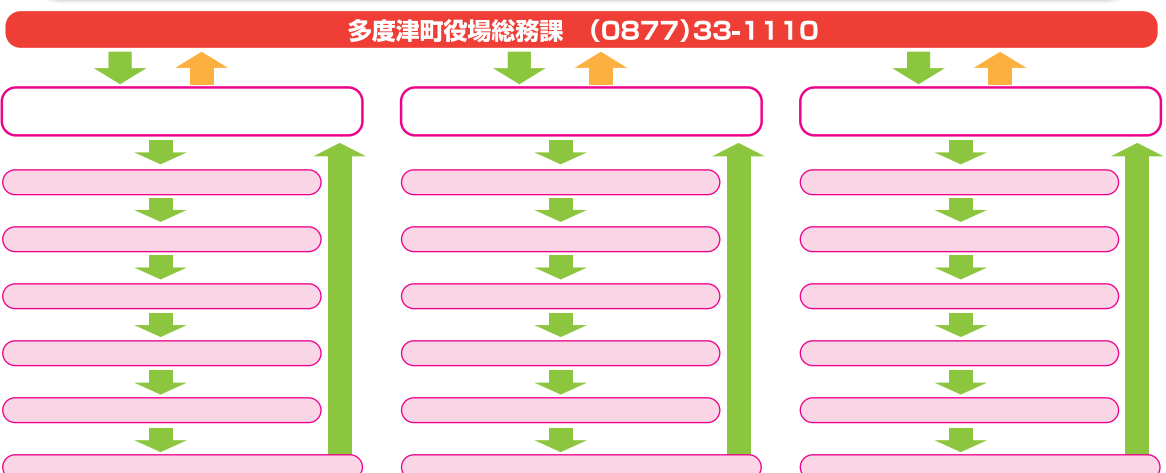
地すべり

脆弱な地質の土地に豪雨が降り、ゆるくなった斜面の一部が地下水の影響と重力で下方へと移動する現象。一度に広範囲で発生するために、住宅や道路、鉄道などに大きな被害をおよぼす。

避難情報の伝達



土砂災害警戒情報・避難準備情報・避難勧告(指示)の連絡系統図



警戒区域における自主避難の呼びかけ

